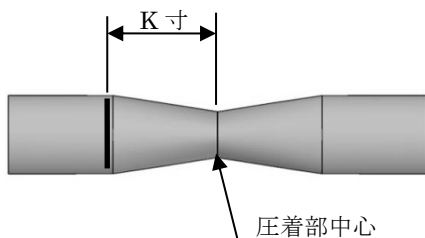


SKX® (ストップリングなし) 施工手順

(給水用高密度ポリエチレン管 圧着部補強用)

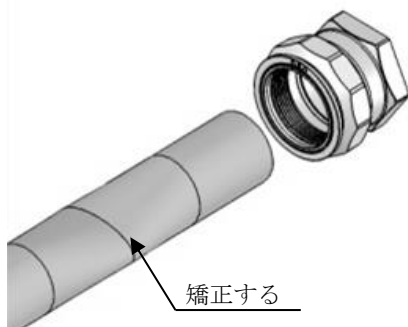
①パイプ標線記入

パイプに**標線**を記入して下さい。



②パイプ挿入

圧着部を工具等で矯正し、管矯正直後に**標線**まで挿し込んで下さい。

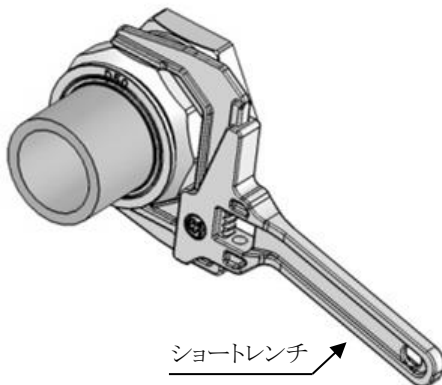


注 1) 入りにくい場合は木槌等で叩き込んでください。

③キャップ本締め

本体とキャップを十分手締め(素手もしくはスベリ止め付グローブで締まらなくなるまで)した後、マジック等で**マーキング**して下さい。

ショートレンチにて**キャップ**を標準締付回転数で締め付けて下さい。



注 2) 十分な手締め(素手)は8N・m 程度です。
・手袋使用の場合は、スベリ止め付グローブを使用して下さい。

④施工完了

キャップの**締め忘れのないように確認**を行って下さい。

管 呼び径	本体・ キャップ 呼び径	K(mm) ±5	キャップ	
			十分な手締め後 回転数	〔参考締付トルク〕 N・m
20	20	45	1/2～1	(20)
25	25	48		
30	D32	63		
40	D40	62	6/10～1	(30)
50	D50	70		

※太字：下限値